



基本編

このたびは当社の膜厚計をお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用下さい。
なお、お読みいただきました後もこの取扱説明書を大切に保管してください。

保証書

株式会社 カスタム

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、
下記の保証規定により保証いたします。

- 1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 2. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 3. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - a 不適当な取扱い、使用による故障
 - b 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - d その他当社の責任とみなされない故障

型番	TG-01U TG-02U	ロット番号	
保証期間 年 月 日 より1カ年			
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上、お客様へお渡しください。

安全にご使用いただくために

本器をご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。
故障や破損の際は、購入された販売店までご連絡ください。

警告 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

注意 人が傷害または財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

警告

- 指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わない。
落下や過度の衝撃、振動を与えない。
本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 故障が疑われる場合は使用しない。
使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、
本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
- 本器の分解、改造は行わない。
修理が必要な場合は、当社もしくは購入された販売店にお問い合わせください。
- 本器を加熱したり火中に投入しない。
破裂による火災、怪我の恐れがあります。
- 危険物、発火物、爆発の恐れがある場所では使用しない。
重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 本器は防水構造ではないため水で濡れたり、濡れた手で扱わない。
本器を破損したり、感電や重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置く。
万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったり皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
失明や皮膚に障害を起こす恐れがありますので、医師の治療を受けてください。
- 電池の液は舐めない。
万一、舐めた場合はすぐにうがいをして、医師に相談してください。
- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造をしない。
絶縁物やガス排出弁などを損傷させ、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。
- 電池のプラス、マイナスを逆にして使用しない。
充電やショートなどで異常反応を起こし、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。
- 付属の電池を充電しない。
充電すると漏液、発熱、破裂の恐れがあります。
- 電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管をしない。
電池がショートした状態になり、過電流が流れたりして電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。
- 使い切った電池はすぐ本器から取り出す。
使い切った電池を本器に接続したまま長期間放置すると、電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させる恐れがあります。
- 本器が濡れている時や湿気の多い場所では電池を交換しない。
また濡れた手で電池を交換しない。
感電の危険があります。
- 指定されている電池以外は使用しない。
- 電池を交換する際は、必ず電源を切ってから行う。
- 長期間使用しない場合には、本器から電池を取り出す。
電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させる恐れがあります。
- 電池を過度の放電をしない。
電池は機器が正常に動作しない状態になってからも、電気回路がつながったまま(電源の切り忘れ等により)で放置すると、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

注意

- 高温や低温、直射日光が当たるところ、車中、湿気やホコリの多いところでの使用や保管はしない。
本器は精密な電子部品でつくられています。
- 温度差が大きい場所に移動したときはすぐに使用しない。
動作、表示が不安定になったり、誤差の原因となります。
1時間程度、移動先の環境温度になじませてから使用することをお勧めします。
- 周囲に雑音を発生させる装置のある場所では使用しない。
動作、表示が不安定になったり、誤差の原因となります。
- 外部の強力なノイズ等により測定ができなくなった場合、表示に異常が発生した場合は測定を中止する。
しばらくしてから電源を入れなおしてください。

株式会社 カスタム

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12
TEL (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137
<http://www.kk-custom.co.jp/>

1.商品概要

- ・鉄素地および、非鉄金属素地(TG-02U) 上の被膜が測定できる
- ・状況に応じて表示を上下反転できる
- ・2種類のセルフキャリブレーション(ゼロ校正、標準校正)により安定した測定が可能
- ・255 件の測定結果を保存し、呼び出しができる
- ・暗所でも測定値を確認できるバックライトを搭載

2.商品仕様

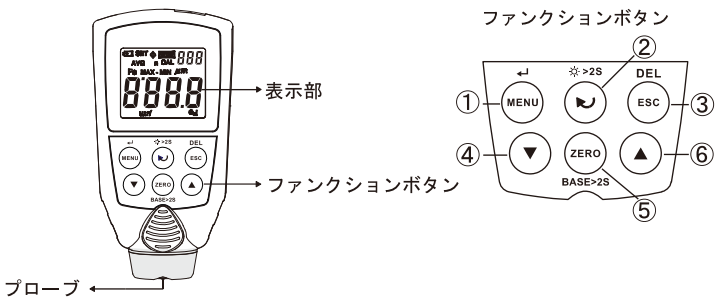
測定方式		TG-01U	TG-02U
		電磁式	電磁式・渦電流式
鉄素地 (鉄、銅鉄)	測定範囲	0～2,000μm	
	確度	0 ～ 199μm：± 10dgt 200 ～ 1,000μm：±(3%rdg + 10dgt) 1,001 ～ 2,000μm：±(5%rdg + 10dgt)	
非鉄金属素地 (銅、アルミニウム、 青銅、亜鉛、真鍮)	測定範囲	-	0～1,000μm
	確度	-	0～199μm：±10dgt 200～1,000μm：±(3%rdg+10dgt)
分解能		1μm	
サンプリング		1回/秒	
オートパワーオフ		約30秒	
バックライト		ボタン押下にて点灯および消灯	
データメモリ		255件	
使用温湿度		0℃～+50℃、75%RH以下(結露のないこと)	
保存温湿度		-20℃ ～ +60℃、80%RH以下 (電池を含まず / 結露のないこと)	
電源		単4乾電池(1.5V) 2個	
電池寿命		約25時間 ※1	約15時間 ※1
寸法・重量		(W)55×(H)105×(D)27mm 約85g(電池含む)	
付属品		取扱説明書、コーティングプレート 1枚、単4乾電池(1.5V)2個、 収納ケース、ストラップ	
		ゼロ調整プレート 1枚(銅鉄)	ゼロ調整プレート 2枚(銅鉄、アルミニウム)

確度：23℃±5℃、75%RH以下にて規定
※1：アルカリ乾電池使用時
バックライトの使用頻度により電池の寿命は短くなります。
本器に付属の電池は動作確認用です。
初めてご使用いただく際には必ず新しい電池と交換してください。

被膜

	TG-01U	TG-02U
塗装	●	●
プラスチック	●	●
ラッカー	●	●
樹脂	●	●
ゴム	●	●
エナメル	●	●
ライニング	●	●
パーカラライジング	●	●
陽極酸化被膜(アルマイト)	—	●
亜鉛メッキ	●	●
クロームメッキ	●	●
錫メッキ	●	●
銅メッキ	●	●
アルミニウムメッキ	●	●

3.各部の名称



ボタン	機能
①	設定モードにする。
②	押下の都度、表示の上下反転を行う。 2秒以上の長押しによりバックライトが点灯/消灯する。
③	前の操作に戻す。
④ ⑥	設定モードにおける閲覧、選択。 保存データの参照。 数値の設定。
⑤	ゼロ校正を行う。 2秒以上の長押しにより校正データをクリアする。

(備考)測定モードでは(ESC)(▼)(▲) ボタンが無効(使用不可)になります。
設定モードでは(↶)(ZERO) ボタンが無効(使用不可)になります。

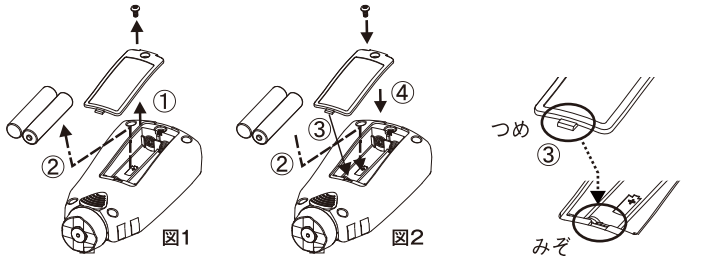
4.表示

番号	TG-01U	TG-02U	アイコン	内容
①	●	●	Fe	鉄素地を示す表示
	-	●	NFe	非鉄金属素地を示す表示
②	●	●	MAX	最大値を表示する際に点灯
	●	●	MIN	最小値を表示する際に点灯
	●	●	MAX - MIN	最大値と最小値の差分を表示する際に点灯
	●	●	AVG	平均値を表示する際に点灯
	●	●	n	保存番号を表示する際に点灯、点滅
③	●	●		電池残量が少なくなるとき点灯
④	●	●		アラームの上限値 / 下限値設定時に点灯
⑤	●	●	MEM	保存機能が有効の際に点灯
⑥	●	●	CAL	標準校正モード設定の際に点灯
⑦	●	●	μm	測定単位
⑧	-	●	FEr	素地設定モードの選択時に点灯
	-	●	AL	素地選択 / 自動
	-	●	FE	素地選択 / 鉄素地
	-	●	nFE	素地選択 / 非鉄金属素地
	●	●	CAL	標準校正モードの選択時に点灯
	●	●	Lo Hi	標準校正モードの値を設定する際に点灯
	●	●	rEC	測定結果保存/呼び出しモードの選択時に点灯
	●	●	dEL	測定結果消去モードの選択時に点灯
	●	●	ALr	アラーム設定モードの選択時に点灯

5.メンテナンス

5-1.電池の交換

表示部に「」アイコンが現れたら電池の交換を行ってください。



- ①電池カバーを外す。(図1)
ネジ1箇所をドライバーで外し、電池カバーを矢印の方向①に持ち上げると電池カバーが外れます。
- ②電池を入れる。
電池2個を極性を確かめて収納部に入れます。図2-②
古い電池がある場合は、電池を収納部から取り出します。図1-②
- ③電池カバーを閉める。(図2)
電池カバーの"つめ"を本器の"みぞ"に入れ③、電池カバーを矢印の方向④に下げ、ネジ1箇所をドライバーで締めると電池カバーが閉まります。

警告

- ・電池の交換後は電池カバーがしっかりと閉められているか、ネジがしっかりと締められているか十分確認してからご使用ください。

5-2.日常のお手入れ

- ・本器に付着した汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
汚れがひどい時は薄い中性洗剤溶液を浸し、固く絞った柔らかい布で拭き、その後乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

注意

- ・プローブに付着した汚れはきれいに落とし、清潔に保つこと。
機能の低下や故障の原因となります。
- ・研磨剤やアルコール、シンナー、ベンジンなどの揮発性溶液は表面仕上げを痛めたり、機能の低下や故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。